(1四/			% = · · · 及于·	ガチ木町両ノ				十八	24 平	οн	Z 1 12	1 TF JX	,
事務事業	□サービス部	門 数育	-09 社会教育	· 軍堂事業									
No./名 称	■支 援 部	門	OU IZA	是日子木									
主管課	生涯学習課			関連課									
分野名	生涯学習・文	化											
目標	市民の生涯学習を積極的に支援できる体制づくり												
(目標値)	鎌倉ゆかりの作品の散逸を防止し、それらを保存・活用する場をつくることで文化の創造に努める。												
人口等の	データ区分		23年度	2	22年度			21年度			備	考	
データ	人口		77,204人		7,161人			176,669人		•各年4			
	世帯数	79),217世帯	78,	812世帯			78,131世帯	.	(住民基	基本台帳)		
	事業の対象者数												
運営資源	決算値(千円)		6,940		9,004			12,069					
状 況	(国・県)		438		508		630						
	(負担金等)		1,893		1,844			3,024					
	(一般財源)		4,609 3.4		6,652			8,415					
	人員配置数		30.059		4.8 42.005			5.0 44.519					
	人 件 費(千円) 協 働 の		30,039		42,005			44,519					
	別 側 の パートナー												
事務事業	総事業費(千円)		36,999		51.009		56.588						
運営経費	市民1人当			,			,						
	りの経費(円)		209		288			320					
	対象者1人												
	当りの経費(円)												
ベンチマーク	団体名⇒												
(県内外自治体													
や民間団体と													
の比較値)	の比較値)												
指標		評価	年度	21年度	22年度		23年度		24年度		最終年	F度(:	年度)
放課後子ども教室推進事業(参加人数)		×	目標値	140人	150人		160人		160人			160人	
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退			実績値	134人	148人			129人					
評価のポイント					·								

	日間のハー・				
	評価の視点・	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。		事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
			事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した 場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

中事未に含まれる小事未の計画(マ回別事未の恢安は表面) 											
小事業名	H23決算値	評価	適切=〇 、	要改善=△(評	価の視点を参照)	⇒	方向性		·拡大 B:3 縮小 E:廃		:改善・見直し
	1,893千円	①効率性	〇 ②妥当性	〇 ③有効性	〇 ④公平性 〇) ⇒	□A	■B	□С	□D	□E
教育文化施設建設基金積立金	事業の概要				の基金を運用した	-					
	5,047千円	①効率性	〇 ②妥当性	○ ③有効性	O ④公平性 C) ⇒	□A	■B	□С	□D	□E
社会教育運営事務	事業の概要		受員会議を開催 事務等を行っ		けコンサート等れ	社会教育	育振興事 第	美、放課後	子ども教旨	室推進事業	など、社会教育
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要										
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□A	□В	□C	□D	□E
	事業の概要										
		①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	⇒	□А	□В	□C	□D	□E
	事業の概要										

事務事業の課題及び取組状況

H23年度の課題	社会教育振興事業等を実施しているが、厳しい財政事情などにより事業の実施回数や開催場所の変更が難しい。
課題解決のための取組	開催する事業にできるだけ多くの人が参加できるよう、広報・啓発活動の充実を図っている。
未解決の課題	コンサート事業において、希望者全員を収容できる場所の確保。

中事業の評価と今後の方向性

	要改善三△(評価の視点を参照)				廃止·休止	※□事業完了	
中事業の評価		②妥当性	0	今後の 方向性		1	課長等名
		3有効性	0		予算的な制約もあるが、実施会場や回数の工夫等により 対応していきたい。	В	課長(代理)
		④公平性	0			Ь	三留 定男

(2面) 個別事業の概要 (単位:千円)

(2面) 個別事業の概要 								
小事業名		ザイムスコード		23年度予算	23年度決算値			
教育文化施設建 設基金積立金	主な個別事業	162	教育文化施設建設基金利子積立金	1,400	1,893	■適切	□見直し余地あり	
社会教育運営事 務	主な個別事業		社会教育委員会議委員報酬 8人 社会教育指導員報酬 1人・事務嘱託員報酬 1人 社会教育振興事業(こども写生大会、市PTA指導者研修 会)報償費 放課後子ども教室運営委員会委員等報償費 演奏会演奏委託料 家庭・地域の教育力活性化事業委託料 市PTA連絡協議会・市地域婦人団体連絡協議会補助金	452 2,816 85 1,136 190 90 240	2,815 80 730 190 90	■適適適 動適適適 動適適適 動適適適 動適適適適 可切切切切切切切切切切切切切切	□見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり □見直し余地あり	
	主な個別事業					口適切	口見直し余地あり	
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり	
	主な個別事業					□適切	□見直し余地あり	